

12日(木) 学年集会
20日(金) 月曜授業
25日(水) 月曜授業

航路

平成25年度 1 学年通信

第21号
発行 大阪府立堺工科高校
072-241-1401
1 年担任団
学年主任 下出豊勝

文化祭の思い



高校の文化祭は学校によって様々である。ある学校では合唱コンクールや演劇コンクールを入れたりする。市民会館や文化ホールを中心とした発表がある学校。内容に厳しく、参加企画書が厳しい学校など様々である。

本校の文化祭は、各クラスの希望で内容が決定される。この様な学校が多い。但し、飲食店関係はクラス数に規制がある。

私の文化祭に関する考え方は、工業高校・工科高校である故、ものづくりを中心にクラス全体がまとめることが必要であると考えます。だから内容はそれぞれあるが、タイミングで話題になっていることを中心にしてものづくりに挑戦して欲しい。(今年はオリンピックを中心にものづくりがあればちょっとした話題になる)

私の高校時代の文化祭は演劇とバザーをした覚えがある。あの時期ラジオの深夜放送が各放送局で大流行であったので、その話題をテーマに展示をしたこともあった。



最近では数年前、担任をしたときに直径2m以上の巨大提灯、高さ6mの急流滑り、教室いっぱいの鶴の作品などクラス全員参加の内容が多かった。(写真参照、文化祭専門誌・新聞にも掲載された)

楽しむことも大切だと思いますが、自分たちだけが楽しむのではなく、自分たちの作品等の発表の場として考える必要がある。ただ右のものを左に寄せるだけの内容や、何をしているのかわからない内容などで高校時代の文化祭が思い出を作ってくれない。何年後に集まって文化祭の話題になるようなものにして欲しい。大きな行事はクラス内で一人一役を決め、自分の責任分野が明確な行動をしなければならない。全員が同じ方向を向いて力を合わせなければならない。

いつまでも頭の中にあるようにして欲しい。

今度のオリンピックは君たちが就職して、ばりばり仕事をしている頃の開催です。今の専門を勉強している技術の内容が大きく進歩して、各会場で使用されると思います。

オリンピック決まりましたね

資格試験

夏休み前に実施した危険物内種の資格試験で合格者は91名でした。合格率は30%以下です。もう少し頑張ってください。今後機会がありますので取得してください。

今週、テレビ新聞はいやになるほど同じ話題でいっぱいでした。オリンピックです。考え方は色々あるのですが、それぞれの思いで行動してください。

校舎耐震工事のため立ち入り禁止場所が多くなりました

学年目標

基本的生活習慣の確立。基礎学力の向上

就職試験開始

短縮授業

業が終わって三年生は就職試験一色です。二年後の今頃は君たちも大変なことになっていると思います。平成の初期、バブル時は求人企業数は二〇〇〇社以上あり、求人倍率は10倍以上、現在の景気では考えられない状況でした。

一昨年の東日本大震災の影響もありましたが、この景気はそのままなのか、それとももっと良くなるのか、わかりません。しかし、長い間低かったが景気が少しよくなり、一にきてオリンピック景気になればいいと思っています。

私はあのバブル期も、その後のリストラが主になった時期も前任校で

優秀な人材求めて

は進路を担当していました。企業の変化は非常に大きかったのを覚えています。その時期から業績が悪化すれば、各企業がリストラを始め人材を切り捨ててきました。

今年、学校への求人は三〇〇社以上、人数は三七〇人以上です。学校全体で二二〇人ぐらいの就職希望者があるとすると、だいたい7倍ぐらいの求人になります。余り選択の余地がありません。企業はこの様な景気の時には優秀な人材を集めて

16日より

な人材を集められるメリットがあるようです。以前勤務の学校では七月の求人シーズンになるといつも長靴を履いた社長さんが学校にいられていました。社長さんに聞くと「大手さんの求人が少ないときは小企業は優秀な人材を集めることができないや」と言っておられました。優秀な生徒でやる気があり、活発で基本的な生活習慣ができている生徒は優位に立てます。

面接練習

をつくって仕事と働くことをしっかり考えてください。就職試験の中心は一般常識試験の筆記テストと面接が中心になっています。また、性格テストやクレベリンなどの適性検査を実施する企業があります。基本的な学習内容と、基本的な生活態度が要求されます。

君たちが経験のあるアルバイトと同じような仕事をしている正社員もいますが、立場が違うことで責任を持った仕事ができます。また、責任を持った仕事をしなければなりません。

2年後には自分たちの進路を考える時期が来ます。ただ「就職するねん」と言っているだけでは希望の仕事には就けません。良い企業と言われる会社はいっぱいあります。目標

夏休みが終わって、授業が始まると同時に三年生は、面接の練習を開始しました。礼儀・挨拶・話し方を中心とした練習で、いつもの状態がそのまま出ているのなかなか練習になりません。日常の生活が練習になるのです。また、自分の考えが正確に表現できずに困る場面が多数あります。自己表現ができるように日常生活を過ごしてください。

基礎学力の要求

以前進路担当をしていたとき、ある企業の人事部長が学校を訪ね、『先日のテストで円の面積や直径を求める問題ができないようすがこの生徒を不合格にしても良いでしょうか』と、話されました。返事は『どないかし

てください』とお願しておきました。また、専門科目の試験を実施する企業もあります。

今君たちが勉強している専門内容も出題されるようです。

一般常識のテストとは、例外を除いてある程度中学二、三年生ぐらいを考えておけばいいと思います。内容は五教科が含まれるようです。数学は正の数、負の数、根号が混じっている計算、因数分解、連立方程式など基本は全て中学校です。

国語は漢字の読み書き、簡単な文章力を試す内容。理科は化学分野、物理分野等。それぞれは基本の力を試す中身です。